

科目名	地域とスポーツ	備考	
単位数	2 単位	授業形態	講義

明 石 真 和

《 スポーツを通してみる経済・経営・社会・文化》

1. 授業内容

スポーツは趣味や娯楽として、余暇に楽しまれることが多いが、実際には、スポーツ・ビジネスなどの形をとって企業経営と深くかかわる場合がある。また、プロスポーツの発展などは地域の経済動向に強い影響を受けることがある。さらに、海外の社会や文化を理解するときにスポーツは恰好な窓口ともなりうる。この講義では、スポーツを通して地域のさまざまな社会事象を観察する視野を広げ、地域が抱える諸問題を考察するための思考力を養うことを目的とする。なお、本学教員以外に西武ライオンズの球団職員の方々なども講義を担当し、地域に展開するスポーツビジネスの現場について、実体験に基づいたお話をしてくださる予定である。

2. 到達目標

スポーツの歴史や現状の理解を通じて、地域に展開する社会、経済、経営、文化などの問題を検討する際に必要な課題発見力と、論理的・多面的な思考力を身につける。

3. 到達目標となる駿大社会人基礎力/養成する能力要素（スポーツ科学部）

課題発見力、論理的・多面的思考力

4. 卒業認定・学位授与方針との関連

この科目は、ディプロマ・ポリシー(全学部)の「(2)考える力」と関連しており、さまざまな角度から物事をみつめ、広い視野から筋道を立てて考える力を養います。

5. 関連科目

健康スポーツ演習、健康スポーツ実習

6. テキスト・参考書等

テキストは使用しません。

【参】 栄光のドイツサッカー物語 明石真和 大修館書店

【参】 ファンから観たプロ野球の歴史 橘川武郎他 日本経済評論社

7. 授業外における学習方法及び必要な時間

授業前に指示された用語の意味を調べておくこと(2.0時間)。ノートや資料に沿って授業内容の復習をすること(2.0時間)。

8. 成績評価方法

評価種別	割合 (%)	成績評価基準・その他備考
授業への取組	40%	レスポンスカード。欠席6回以上は成績評価対象外とする場合があります。情業開始30分を経過しての入室及び途中退出は、欠席と同様に取り扱う場合があります。双方向授業の要素も取り入れているため、質問等は取組に含める場合があります。
学期末試験	60%	到達目標となる駿大社会人基礎力に対応して、学修到達度を確認するため筆記試験を行う。答案構成及び論理的・多面的思考力を評価する。

9. 課題に対するフィードバックの方法

レスポンスカードを配付・回収して、授業内で回答します。

10. 実務経験のある教員による授業科目等

担当教員の実務経験：－
実践的な教育の取組：－

11. 授業計画

第1回	(明石)授業案内/スポーツからみる海外事情
第2回	(明石)栄光のドイツサッカー
第3回	(大森)ベルリンオリンピックとその時代
第4回	(大森)スポーツと地域
第5回	(小澤)スポーツと経営
第6回	(小澤)スポーツとビジネス
第7回	(松尾)スポーツ選手の育成
第8回	(特別講師)プロ野球の球団経営
第9回	(特別講師)プロ野球の球団広報
第10回	(特別講師)プロ野球の地域戦略
第11回	(増田)イギリスのスポーツ
第12回	(増田)スポーツとマンガ
第13回	(町田)スポーツと情報
第14回	(町田)スポーツと統計
第15回	まとめ